

仏事コーディネーター
資格取得者を訪ねて
BUTSUJI-COORDINATOR

今浦仏具店 (山口県長門市)

「お客様に親しまれるサービス
お店造りを心がけたい」

今浦公博氏

今浦仏具店は明治34年(1901)の創業で百年以上の歴史を持つ老舗である。同店が位置する長門市は日本海側にあり、保守的な土壌が残る地域である。現在、社長の今浦公博氏は三代目にあたり、大学卒業後、遠縁の紹介で某仏壇店で数年間研修を積み、家業を継いだ。

店舗は二店舗(本店・長門市)あり、中枢の長

門店はスーパーマーケット内のテナントにあり、連日、多くのお客様が訪れる。主に長門市内のお客様が多く、近隣の地域からも訪れる。三世代にわたる顔なじみのお客様も少なくない。

店内は約二十坪のスペース、テナントショップなので、気軽に入りやすいと好評である。常に仏事相談も対応しており、お客様のあらゆる疑問・質問に対応、親切丁寧な接客と心温まるサービスが地元の方から親しまれている。

真宗が強い地域で、金仏壇の取り扱いが多かったが、近年、ライフスタイル、価値観の変化に伴い唐木仏壇、都市型仏壇の需要も増加しているという。また、オーダー仏壇、オリジナル仏壇の製作をはじめ、修理・洗濯などアフターフォローも



今浦公博氏 (今浦仏具店長門市にて)



店舗外観 (今浦仏具店長門市)



店内風景 (今浦仏具店長門市)

きめ細かい。仏具・小物の商品構成も層が厚く、お客様のニーズや意見を大切にしている。今浦社長をサポートするのは奥様の方美さんと娘さんの郁子さん。市内の製作工場には弟の照之さんが製作・修理を担当しており、少数精鋭の経営を行っている。

仏事コーディネーター資格を有しているのは今浦社長一人で、第二回目の試験で合格(すでにゴールドカードに更新)。



名刺への印刷やさまざまな場面で資格の活用に努め、浸透を深めている。

来年の干支である酉のグッズのコーナー